

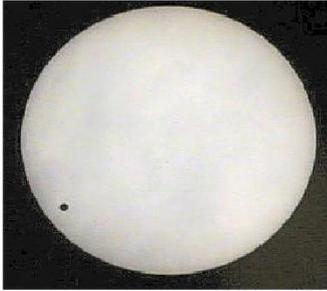


Newspaper in Education



6月6日「金星の太陽面通過」

「黒い円」が移動



2004年6月の「金星の太陽面通過」。左下の黒い円が金星（ディスカバリーパーク焼津天文科学館提供）

分ぐらいまで。太陽の表面を真っ黒な円（金星）が移動していく。1時間おきに観察・記録すると、動きがよく分かる」。金環日食用の簡易眼鏡でも見られるが、日食観察専用のオペラグラス（1500円前後）が便利だ。



今夏の主な天文現象見どころ

8月14日「金星食」

三日月に隠れる

金環日食だけじゃない。今年一部天文学者が「ゴールドデンイヤ」というほどの、天文現象の「当たり年」。ディスカバリーパーク焼津天文科学館学芸員の弘田澄人さんに、今夏の主な天文現象の見どころと観察方法を聞いた。

「午前7時すぎから午後1時47

8月14日には、月が金星を隠す「金星食」が起こる。午前2時45分ごろ、明るく輝く金星が三日月の下に入り、3時半ごろに出てくる。「月は、細く輝いている」「三日月」部分以外は太陽の光が当たっていないため暗くなっている。この『暗闇』から金星が顔を出す瞬間が非常に美しい」

「金星食」は2003年5月にもあったが、昼間だったため観察しにくかった。トルコ国旗のデザインでおなじみの構図を、今回は肉眼で確認できる。金星が「消えている」45分間は、星空全体を眺めたい。「ちょうどペルセウス座流星群が極大期を迎える時期。流れ星を数えながら金星の再登場を待つのも楽しいだろう」

2012年5月21日朝刊

あてはまることばを入れましょう。

①6月6日に（ ）の表面を（ ）が移動する。

これは（ ）（ ）（ ）がほぼ直線上に

並ぶために起きる現象である。

②8月14日に（ ）が（ ）を隠す。

これを（ ）という。

金星が隠れている間に（ ）流星群も観察できる。

年 組 名前

(小学校中学年以上 理科)